

## 参考資料2

### 河辺南公共交通推進委員会・公共交通施策の実施にかかる協議結果 (議事要旨)

日 時：令和7年12月15日（月） 午後7時～午後8時

場 所：河辺町南自治会館

出席者：委員9名

青梅市（河村、高橋、木村）、アルメック（高尾、倉岡、和田）

概 要：1 前回打ち合わせからの進捗

2 本運行に向けた取り組み

3 意見交換

質疑、意見（要旨）

#### 【運行全般】

- ・開始時期が遅い。少しでも早くなるよう、協力したい。
- ・「マイナンバーカードを活用したタクシー運賃助成事業」が始まり、この地域でもタクシーを見かける機会が徐々に増えている。一方、この地域から河辺駅まで乗車し、半額の助成を受けても、自己負担額がグリーンスローモビリティよりもかかってしまうことから、より運賃が安くて日常的に利用しやすい移動手段の運行を、早く始めてもらいたい。

#### 【車両】

- ・グリーンスローモビリティの車両価格が高い。この車両にこだわらなくても良いのでは。
- ・タクシー事業者では、より多くの人数が乗車できるミニバンタイプの車両もある。
- ・車幅が課題なら、狭い車両は他にもあるのでは。

#### 【運賃】

- ・運賃の「片道200円」について、河辺駅南口で引き続きもう一方のルートに乗車した場合、再度払わなければならないか。
- ・路線バスの運賃体系や、他自治体のコミュニティバスなどと比べると、高い。

#### 【時 刻】

-

#### 【収 支】

- ・グリーンスローモビリティ車両のメリットとして運行にかかる都や国の補助金があるのではないか。

#### 【その他】

- ・グリーンスローモビリティは、他地区での展開も考えているか。
- ・今回配布した参考資料（青梅市議会 環境建設委員会、全員協議会（要旨））について、答弁内容も共有してほしい。
- ・地域の情報提供として、移動スーパー「とくし丸」が週2回来るようになった。

以 上